

国際交流員ダニエルの

KANGA KOURYUU

カンガ交流



アスレチックス・カーニバル

爽やかな冬の朝、きれいにピカピカと光るトロフィー、レースに出場する前の緊張した子どもたちの顔——。これらはすべて、私が通っていたオーストラリアの学校でのアスレチックス・カーニバル (Athletics Carnival) の思い出です。



Athletics Carnival は日本でいう運動会のような楽しいイベントです。私は小学生のころ、たくさんある競技の中でも 100m 競走と走り幅跳びに出場することが大好きでした。今回は Athletics Carnival のことについて紹介します。どうぞ楽しんで読んでくださいね。

生徒全員で競い合う、白熱のイベント

Athletics Carnival はオーストラリアの小・中・高等学校でそれぞれ年に1回催され、陸上競技と団体競技を中心に、生徒全員が複数のチームに分かれて競い合います。ちなみに、私が通っていた学校では入学するときにチームが決められ、卒業するまでずっと同じチームに所属するという方式でした。チーム名は赤チーム [Waratah (ワラター)]、紫チーム [Wisteria (ウイステリア)]、黄色チーム [Wattle (ワツル)] の3つ。オーストラリアで有名な花の名前がもとになっています。



▲オーストラリアの国章。背景に「ワツル」の花が使われている

王道の陸上競技、変わり種の団体競技

当日は各チームごとにグラウンドに集まり、練習したマーチの披露のほか、チームのテーマ曲を歌い、Athletics Carnival が始まります。最初に行われる種目は陸上競技。生徒たちは性別や学年ごとに分かれ、1日のスケジュールを見て何の競技に参加するかを自分

オージー・スラング・タイム

オーストラリアのスラングを学ぼう



"C'arn"

読み方 「カーン」

意味 「がんばれ！」

「C'arn」は「Come on」の略語で、スポーツチームや選手を応援するときの「がんばれ！」の意味に近いスラングです。オーストラリア・フットボール・リーグ (AFL) の試合でよく聞かれ、特に「Collingwood Magpies (コリンウッド・マグパイズ)」というチームのファンがよく使います。例えば、Collingwood Magpies のホームゲームでは、ファンが「C'arn the Magpies! (チーム名)」、「C'arn Tom! (選手名)」などと叫んで応援します。

で自由に決めます。競技は短距離走やリレー、走り高跳びや走り幅跳び、砲丸投げや円盤投げなどさまざまです。なお、各競技で3位までに入賞した参加者にはリボンが贈られ、それぞれのチームに得点が入ります。

陸上競技が終わった後は団体競技の時間です。団体競技ではスプーンレースなど、ボールを使った独特なゲームで競争します。また、陸上競技とは違いほとんどの生徒が参加し、さらに各チームの代表の先生も参加するため、特に盛り上がります。



団体競技が終わると先生が得点を計算し、勝ったチームを発表します。私が通っていた学校では競技の得点のほかに「Team Spirit Points (チーム・スピリット・ポイント)」というものがありませんでした。これは、チームの団結力や応援の声などを一日を通して先生が審査し、それぞれのチームに得点を与えるというもので、競技の得点と合計して勝ったチームにトロフィーが贈られます。Athletics Carnival に参加する子どもたちはチームワークや友達を応援する大切さ、チャレンジ精神などを学びます。自分自身を育てるための大切な学校行事なのです。

現在、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を奮っています。感染症が終息して、青空の下で太陽の光を浴びながら、みんなでスポーツを楽しめる日が早く来てほしいですね。